

作曲家・リグティ・ルカス・リゲティによる 「実験的異文化コミュニケーション」

2026 年

9月27日(日)

14:00 開始

新講義棟 大講義室



作曲家であり即興
演奏家、ドラマーでもある
ルカス・リゲティ氏を講師に迎え、西洋音楽の理論、アフリカ
音楽をはじめとする世界の伝統的リズム、そして即興演奏の思想
が交差する独自の音楽観について語っていただきます。また、受
講生とのディスカッションも予定されています。

ルカス・リゲティ Lukas Ligeti

作曲家、ドラマー／電子打楽器奏者、
即興演奏家。現代音楽の最前線で独立
独歩の道を歩み、多様な音楽伝統を取
り入れつつも既存の枠組みに収まらな
い革新的な作品を発表している。

現代音楽、NYダウントアンの実験音
楽、ジャズ、エレクトロニクスを融合
させ、特にアフリカをはじめとする世
界各地の音楽構造を作品に深く反映さ
せる。複雑なポリメトリック(複リズム)
を特徴とし、緻密な作曲から自由
即興まで幅広く手がける。自ら提唱し
た「実験的・異文化間コラボレーショ
ン」の探求にも注力する。

オーストリア出身。NYや南カリフォル
ニアを拠点とし、カリフォルニア大
学アーバイン校やブレトリア大学で教
鞭を執った。現在はブリュッセル王立
音楽院作曲科教授。